

# 社会資本総合整備計画

とみかわしが いちちくとしさいせいせいびけいかく  
富川市街地区都市再生整備計画

(第1回変更)

令和6年3月

北海道日高町

社会資本総合整備計画（市街地整備）

令和6年3月25日

計画の名称										富川市街地地区都市再生整備計画										重点配分対象の該当		○
計画の期間										令和5年度～令和7年度（3年間）										交付対象		日高町
計画の目標										大目標： 山と海の恵みをつなぐ「暮らしと地域間交流」の拠点構築 目標1： 子どもから高齢者までが集える生活・交流拠点の創出 目標2： 利便性の高い交通拠点形成と安全な道路網の形成												
計画の成果目標（定量的指標）										市街地活性化に関する住民満足度の割合を現在の9.1%(R4)から13.7%(R7)を目指す。 公共交通に関する住民満足度の割合を現在の9.1%(R4)から13.7%(R7)を目指す。 複合施設敷地周辺道路の歩行者・自転車の交通量を400人(R4)から600人(R7)を目指す。												
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (R4当初)      中間目標値      最終目標値 (R7末)												備考
R7年度に市街地活性化及び公共交通に関する満足度アンケート調査を実施する。										9.10%												13.70%
R7年度に複合施設周辺道路の歩行者・自転車の交通量調査を実施する。										400人												600人
全体事業費										合計 (A+B+C+D)      2,156百万      A      2,156百万      B      C										D		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)
交付対象事業																						
A 基幹事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
									R5	R6	R7	R8	R9									
A10-001	都市再生	一般	日高町	直接	日高町	富川市街地地区都市再生整備計画	事業区域 A=41ha	日高町						2,156								
									合計					2,156								
B 関連社会資本整備事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
									R5	R6	R7	R8	R9									
									合計													
C 効果促進事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考							
									R5	R6	R7	R8	R9									
									合計													
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考						
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考							
									R5	R6	R7	R8	R9									
									合計													
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考						

交付金の執行状況

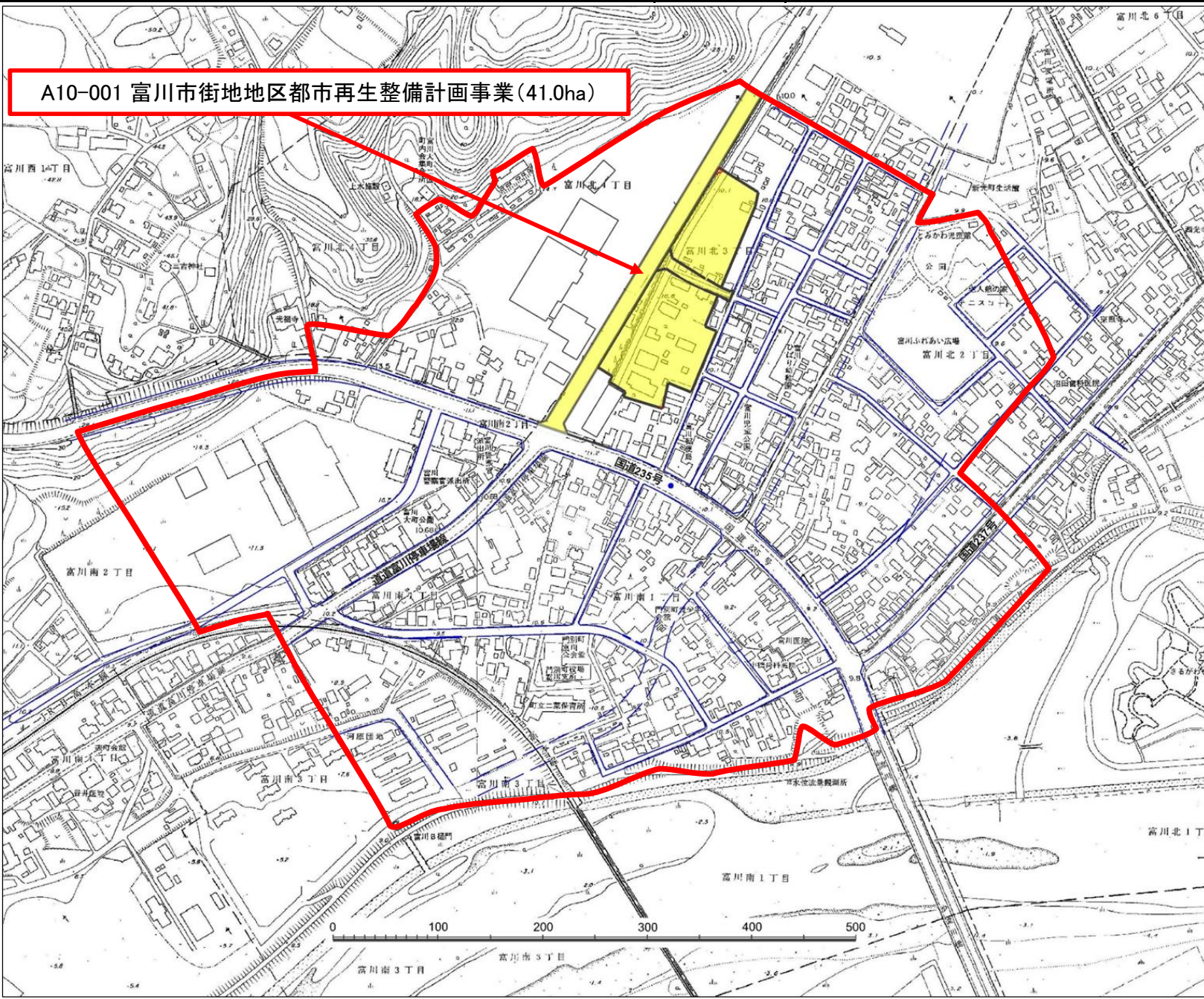
(単位:百万円)

	R5	R6	R7	R8	R9
配分額 (a)	203.6				
計画別流用 増△減額 (b)	0.0				
交付額 (c=a+b)	203.6				
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	富川市街地地区都市再生整備計画	交付対象	日高町
計画の期間	令和5年度～令和7年度(3年間)		



# 都市再生整備計画

とみかわし が い ち  
富川市街地地区

(第1回変更)

北海道 ひだかちょう  
日高町

令和6年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	<input checked="" type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	<input type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>



都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	北海道	市町村名	ひたか ちやう 日高町	地区名	とみかわしがいの 富川市街地地区	面積	41.0 ha
計画期間	令和 5 年度 ~ 令和 7 年度	交付期間	令和 5 年度 ~ 令和 7 年度				

**目標**  
 大目標：山と海の恵みをつなぐ「暮らしと地域間交流」の拠点構築  
 目標1：子どもから高齢者までが集える生活・交流拠点の創出  
 目標2：利便性の高い交通拠点形成と安全な道路網の形成

**目標設定の根拠**  
 まちづくりの経緯及び現況  
 ・日高町は、平成18年3月1日に、山間部に位置する「日高町」と太平洋に面した「門別町」が合併し、新しい「日高町」として誕生した。平成20年3月には、10年間のまちづくりの指針となる日高町総合振興計画を策定し、その計画の実現に向けたまちづくりを推進してきたが、人口の減少や少子高齢化が進み、地域経済の低迷、度重なる自然災害など、本町を取り巻く環境は一層厳しいものとなっている。これらに対応し、まちづくりを総合的・計画的に実施するため、平成30年に第2次日高町総合振興計画を策定し、町の政策の基本的な考え方や方向性を明らかにしたところである。  
 ・日高地区には日高山脈をバックに溪流釣りやラフティングが楽しめ、森林浴に最適な緑の森、オートキャンプ場と日高管内唯一の本格的なスキー場もあり、シーズン通して多くの人々がアウトドアを求め訪れている。また門別地区は数多くの名馬を生み出すとともに、雄大な大地で育てられたお米(ゆめぴりか)やトマト、軟白長ネギが有名で、海の幸も食することができるほか、サラブレッドの故郷で迫力あるレースを間近で見ようと札幌方面からもファンが駆けつける「門別競馬場」がある。  
 ・門別地区の富川市街地は、当町の人口の約半数が集中する中心市街地で、国道235号線及び国道237号線が交わる交通の要衝に位置し、日高管内を訪れる観光客の西の玄関口として「まちの顔」の役割を果たしてきた。しかしながら、近年、少子高齢化による居住人口の減少、空き店舗や空き地の増加、令和3年3月にはJR日高線が廃止になるなど、中心市街地としてのにぎわいの要素が失われようとしている。そのため、行政と民間との協働で策定された「富川市街地活性化基本構想」を踏まえ、富川市街地を当町の活性化の中心拠点として、住民の暮らしを支える生活の拠点、地域間における交流の拠点、バスターミナル機能を備えた交通の拠点として複合施設整備が検討されてきたところである。

**課題**  
 ・ 国道が交差する条件を活かした富川市街地の賑わい再生や環境に配慮した施設整備の推進が求められている。  
 ・ JR日高線の廃止に伴う都市間や地域間を結ぶ、新たな交通拠点整備が求められている。

**将来ビジョン(中長期)**  
 ①第2次日高町総合振興計画(平成30年度～令和9年度)  
 将来像を「いきいきと働き、学び、安心と笑顔で暮らせるまち」とし、実現のために①安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり ②産業が元気なまちづくり ③豊かな心を育む教育文化のまちづくり ④快適で安全なまちづくり ⑤新しい自治を推進するまちづくり ⑥行財政の効率的なまちづくり の六つを基本方針と定めている。また、目標年次における将来人口は、令和9年度末で10,102人と設定しているほか、土地利用では、本町の基幹産業である農業用地の保全、森林資源の保全を基本として、本町の生態系を支える中心的な自然環境を保全し、貴重な地域資源を良好な状態へ受け継ぐこととし、また、自然や社会特性を活かした市街地や住宅の整備など、計画的に均衡のある土地利用を進めるとしている。  
 ②第2期日高町創生総合戦略(令和3年度～令和7年度)  
 基本理念を「大地の恵みがひとを育み仕事をつくる 日本一の清流でつながるまち 日高町」とし、人口ビジョンでは長期的には令和22年(2040年)末で、10,100人とし、令和7年(2024年)度末の計画人口を11,400人としている。また、国の第2期総合戦略における基本目標と2つの横断的な目標、第1期の基本目標を維持しつつ、新たな視点を追加し、現時点では効果が十分に実現するまでに至っていないと評価された「地方への新しい人の流れをつくる」及び「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」について、その取組の強化を行うこととし、4つの基本目標と2つの横断的な目標を次のとおり定めている。  
 基本目標1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする  
 基本目標2 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる  
 基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる  
 基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる  
 横断的な目標1 多様な人材の活躍を推進する  
 横断的な目標2 新しい時代の流れを力にする  
 ③日高町(旧門別町)都市計画マスタープラン(平成17年～令和6年)  
 まちづくりのテーマを「ひとと自然がささえあう やすらぎとうるおいのまちづくり」とし、実現のための柱を①自然と調和したうるおいのあるまちづくり ②誰もが安心して便利に暮らせるまちづくり ③やすらぎのある定住環境づくり ④にぎわいと活力のあるまちづくりを定めている。富川地区は二つ国道が交差する利便性の高い地区として「にぎわいの拠点となる商業ゾーンの形成」をめざすとしている。また富川市街地の中心部(富川北1丁目)で細街路未整備地区の整備が課題としている。

**目標を定量化する指標**

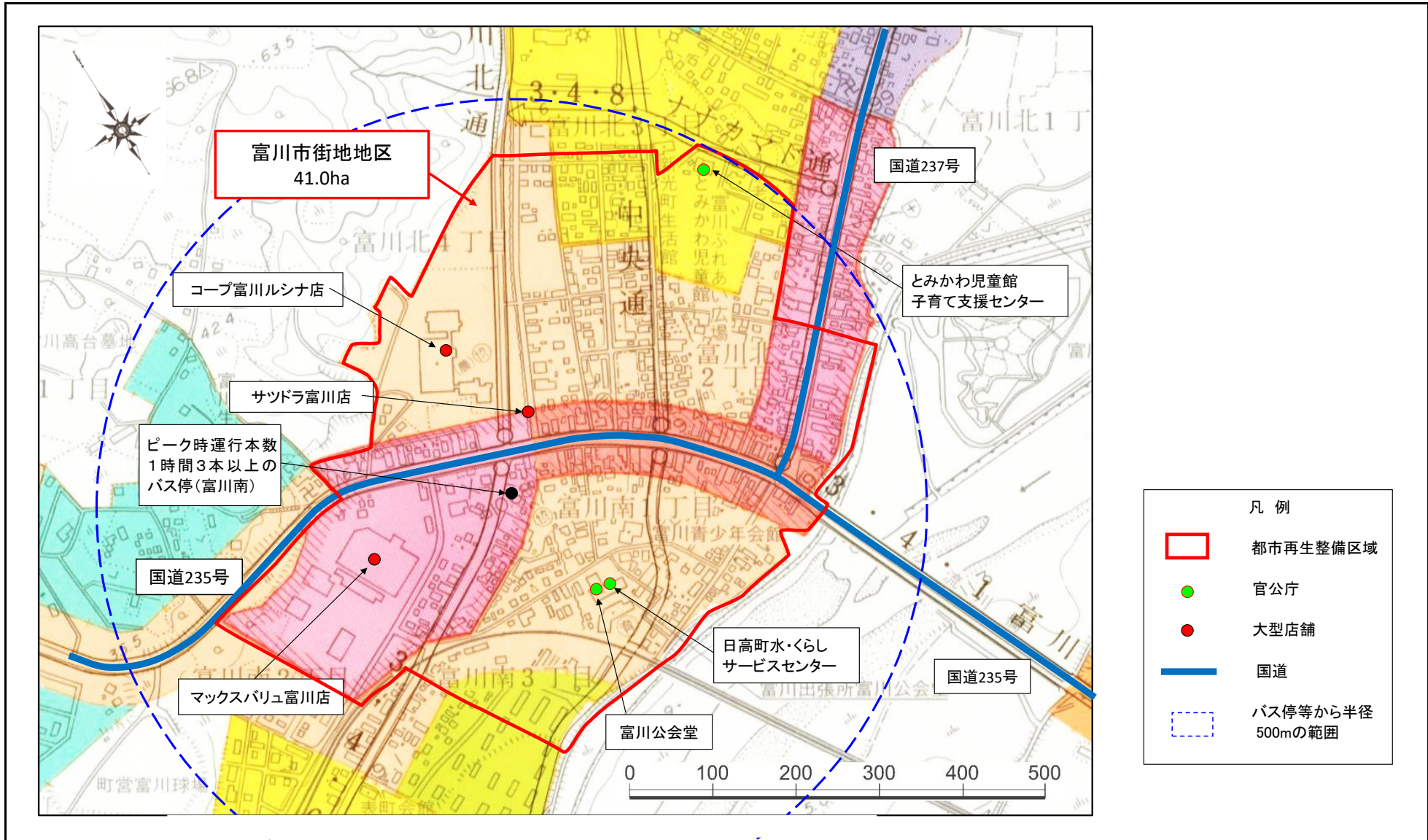
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
居住満足度①	%	市街地活性化に関する住民満足度の割合(総合振興計画のための町民アンケート調査結果)	生活・交流拠点の創出により市街地活性化を促し、住民満足度を増加させる	9.1%	令和4年度	13.7%	令和7年度
居住満足度②	%	公共交通に関する住民満足度の割合(総合振興計画のための町民アンケート調査結果)	交通拠点の形成により、公共交通の利便性を向上させ、住民満足度を増加させる	9.1%	令和4年度	13.7%	令和7年度
歩行者交通量	人/日	複合施設敷地周辺道路の歩行者交通量(平日・休日の平均値)	複合施設周辺道路の整備により安全な道路交通網を形成し、歩行者交通量を増加させる	400人/日	令和4年度	600人/日	令和7年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【中心商業地のにぎわい回復】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・にぎわいを取り戻すため、周辺の商業施設と連携した、子どもから高齢者までが集える施設整備を行う。</li> <li>・複合施設へのアクセス向上のための道路整備を行う。</li> </ul>	<p>【基幹事業】(道路) 町道富川北21号線整備事業                  【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場) 富川市街地北側広場整備事業                  【基幹事業】(高質空間形成施設 緑化施設等) 3.4.5富川北通街路灯整備事業                  【基幹事業】(高次都市施設 地域交流センター) 富川市街地複合施設整備事業                  【基幹事業】(高次都市施設 観光交流センター) 富川市街地複合施設整備事業                  【基幹事業】(高次都市施設 複合交通センター) 富川市街地複合施設整備事業                  【提案事業】(地域創造支援事業) キッズスペース                  【提案事業】(事業活用調査) 事業効果分析調査                  【関連事業】(地域創造支援事業) 仮称日高町富川支所整備事業</p>
<p>【公共交通の利便性向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市間、及び地域間交通の利便性向上のため、バスターミナルや接続する自家用駐車場の整備を行う。</li> </ul>	<p>【基幹事業】(高次都市施設 複合交通センター) 富川市街地複合施設整備事業                  【提案事業】(事業活用調査) 事業効果分析調査</p>
<p>その他</p>	
<p>【都市計画マスタープランとの関連について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本都市再生整備計画は、日高町都市計画マスタープランの見直しを見据えたものとする。</li> </ul> <p>【交付期間中の計画の管理、事後評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報などで地域住民に公表していく。</li> </ul> <p>【その他官民協働の取り組み事例】</p> <p>富川市街地活性化基本構想では、拠点施設の主な機能は①行政サービス機能 ②集会施設機能 ③青少年アミューズメント機能 ④休憩機能 ⑤交通ターミナル機能 ⑥金融サービス商業機能 ⑦その他として防災機能などが挙げられている。</p>	





富川市街地地区(北海道日高町)	面積 41.0 ha	区域 日高町富川南1丁目の全部、南2・3丁目、北1・2・3・4丁目の各一部
-----------------	---------------	--





富川市街地地区(北海道日高町) 整備方針概要図(「都市再生整備計画事業」(社会資本整備総合交付金))

目標	大目標: 山と海の恵みをつなぐ「暮らしと地域間交流」の拠点構築	代表的な指標	居住満足度①市街地活性化 (%)	9.1% (R4年度) →	13.7% (R7年度)
	目標1: 子どもから高齢者までが集える生活支援拠点の形成		居住満足度②公共交通 (%)	9.1% (R4年度) →	13.7% (R7年度)
	目標2: 利便性の高い交通拠点と安全な道路網の形成		歩行者交通量 (人/日)	400人/日 (R4年度) →	600人/日 (R7年度)

